

第100期 株主通信

2022年4月1日から2023年3月31日まで



平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。
当社グループの2023年3月期の概況につきまして
ご報告申し上げます。

まず、売上面につきましては、国内市場・海外市場と
もに需要が堅調に推移したことから増収となりました。
利益面につきましても、資源価格の上昇や円安に伴う
仕入価格上昇の影響を受けたものの、増収効果により
増益となりました。

なお、当期の期末配当につきましては、普通配当
31円に、当社創立125周年の記念配当3円を合わせ、
1株当たり34円とさせていただきます。

5月には新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に変更
され、世の中は少しずつ落ち着きを取り戻しています。
当社グループはどのような状況になっても、今後も皆様
の暮らしを支えるパートナーで在り続けられるよう、
誠実に努力を続けてまいります。

2023年6月

代表取締役社長 社長執行役員

國島 賢治

Q1 2023年3月期を振り返り、 営業状況を総括願います

2023年3月期は株主の皆様にご支えいただき、売上高、
各利益いずれも過去最高の実績を残すことができました。

特にLPガス分野でのスマート化が進んだことで
IoT関連機器が伸長しました。今後は都市ガス分野や
水道分野でも拡大を目指してまいります。

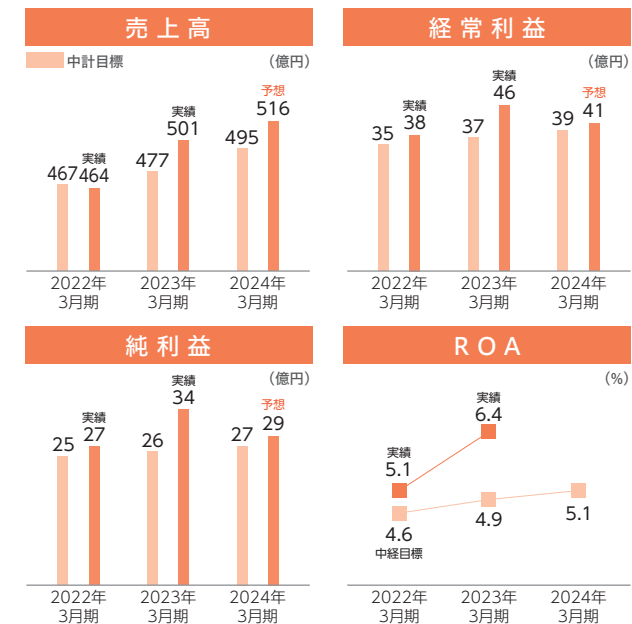
また海外市場については、アジア・欧米を中心にこれ
までも比較的付加価値の高い製品を多く輸出しておりま
したが、さらに販売パートナーの企業様との関係を強化
することで大きく伸ばすことができました。非常に
手応えを感じるとともにさらなる躍進に期待をしてい
るところです。

Q2 中期経営計画2023に ついて

中期経営計画2023は2021年度からスタートして
2年が経過しました。初年度は売上高こそ目標を若干
下回りましたが、おかげさまで概ね順調に進んでおります。

最終年度となる2023年度の業績も中期経営計画の
目標を上回るものと予想していますが、気を緩めること
なく引き続き重点施策への取り組みを強化してまいります。

また合わせてサステナビリティ課題を推進するための
組織を整備し、気候変動問題や人的資本経営の推進に
についても積極的に取り組んでまいります。



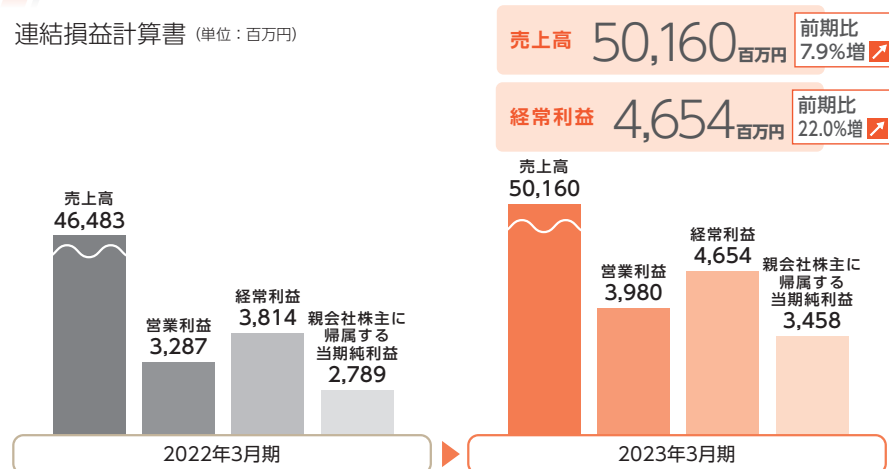
Q3 株主の皆様へのメッセージを お願いします

この中期経営計画2023をスタートさせた2021年4月
以降、世界的な地政学リスクの高まりや為替の変動等の
影響によって、当社を取り巻く環境も大きく変化しました。
その中においても比較的堅調に事業を継続できている
のは、株主の皆様を始め全てのステークホルダーの方々
のご支援の賜物であり、ここに深く感謝申し上げます。

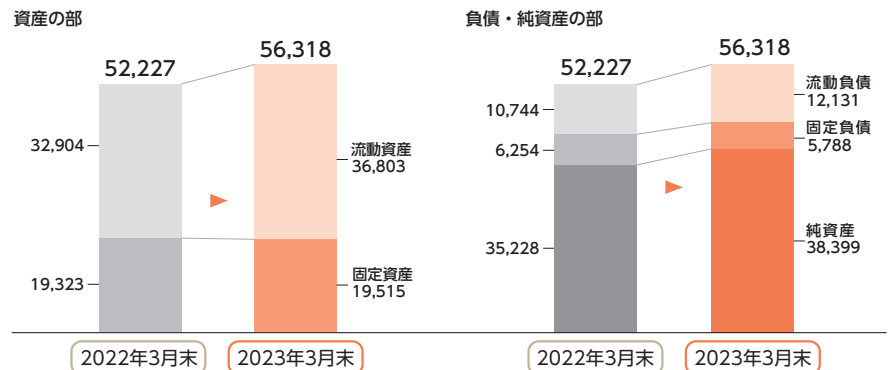
今後も企業価値の向上を目指してまいりますので、
引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

財務データ

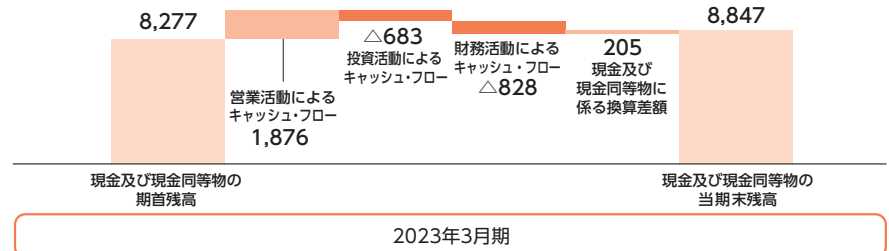
連結損益計算書 (単位: 百万円)



連結貸借対照表 (単位: 百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書 (単位: 百万円)



連結損益計算書のポイント

- 売上高は、国内市場・海外市場とも堅調に推移し過去最高を更新
- 原材料や電子部品などの調達コスト高の影響を受けたものの、増収効果に加え販管費が前期並みにとどまり大幅増益、利益面でも過去最高を更新

連結貸借対照表のポイント

- 資産の部
- 国内外の販売堅調により売掛金が増加したほか、棚卸資産も含め流動資産が増加
 - 総資産は前連結会計年度末に比べ40億9千1百万円増加

負債・純資産の部

- 負債全体では仕入債務の増加などにより9億2千万円増加
- 利益剰余金及び為替換算調整勘定の増加などにより、純資産は31億7千万円増加

連結キャッシュ・フロー計算書のポイント

- 営業活動で得られた資金は、売上債権や棚卸資産の増加があったものの、税金等調整前当期純利益の計上などにより18億7千6百万円
- 投資活動で使用した資金は、有形固定資産の取得などにより6億8千3百万円
- 財務活動で使用した資金も合わせ、現金及び現金同等物は前期末比で5億7千万円増加

事業別の概況

計測器関連事業

ガス関連機器

売上高 23,780百万円 (前期比5.5%増)

家庭用プロパンガスメーターは需要下降期に入っておりますが、2019年度から販売を開始したIoT関連製品及びクラウドサービスが順調に伸びており、LPガス機器は増加しました。都市ガスメーターが堅調に推移したことに加え、ガバナ圧力監視システムの更新需要も重なり増加となりました。この結果、ガス関連機器の売上高は前期比5.5%増の237億8千万円となりました。



水道関連機器

売上高 17,084百万円 (前期比9.9%増)

官需市場は入札が堅調に推移し増加となりました。電子部品不足の影響を受けた製品はあったものの、国内民間市場の需要も前期に続き増加しました。また、海外輸出も北米・中国・アセアン向けそれぞれ増加しました。その結果、水道関連機器の売上高は前期比9.9%増の170億8千4百万円となりました。



民需センサー・システム

売上高 2,654百万円 (前期比4.5%減)

当社のコア技術を活かした電磁流量計や超音波流量計を中心とした液体・気体の各種センサーとシステムを、工場における省エネ・省資源管理や環境対策に向けて拡販を進めました。海外向け医療用センサーの増加はあったものの、国内市場向け製品において電子部品不足の影響を受けたことなどから、民需センサー・システムの売上高は前期比4.5%減の26億5千4百万円となりました。



計装

売上高 6,573百万円 (前期比18.8%増)

大口物件の確保により受注拡大を図るべく、営業体制の充実や提案力・施工能力の強化を従前から推し進めてまいりました。前期に電子部品等の資材調達難により工期延長となった物件が完工したことに加え、その他の物件も順調に受注を確保したことから、計装の売上高は前期比18.8%増の65億7千3百万円となりました。



特機関連事業 (金型の販売)

売上高は、前期比2百万円減の6千7百万円となりました。

1 「家庭用スマートガスメーター」が 2023年度日本ガス協会「技術賞」を受賞

当社が製造・販売する「家庭用スマートガスメーター」が一般社団法人日本ガス協会の主催する2023年度「技術賞」（ガス技術部門）を受賞しました*。

この「家庭用スマートガスメーター」は、自動検針・自動通報及び設備監視サービス等に対応しており、遮断弁の遠隔開閉や地震による遮断後の自動復帰も可能です。また、異常時には液晶表示により異常の内容が明確に把握できます。

*株式会社竹中製作所、東洋ガスメーター株式会社、矢崎エナジーシステム株式会社、関西ガスメータ株式会社、パナソニック株式会社との共同受賞。



2 「あいち女性輝きカンパニー」の認証を取得

2023年1月1日付で「あいち女性輝きカンパニー」の認証を取得しました。「あいち女性輝きカンパニー」とは、女性活躍推進に向けて、ワーク・ライフ・バランスの充実や働きながら育児・介護ができる環境づくりなどの取り組みを行っている企業等を愛知県が認証する制度です。

当社では、育児休業・勤務時間短縮の措置・子の看護休暇などの子育てサポート体制の構築や時間外労働の削減、セクシュアルハラスメントの防止に努めており、今後も女性活躍推進に向けた取り組みを継続してまいります。



株式の状況

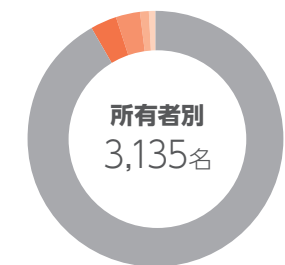
発行可能株式総数	43,200,000株
発行済株式の総数	15,420,000株 (うち自己株式126,216株)
株主数	3,135名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	1,157,424	7.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	848,500	5.5
東邦瓦斯株式会社	691,872	4.5
御法川 法男	641,900	4.2
株式会社三菱UFJ銀行	616,600	4.0
明治安田生命保険相互会社	603,600	3.9
愛知時計電機共栄会	601,300	3.9
株式会社みずほ銀行	560,150	3.7
THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LTD-SINGAPORE BRANCH PRIVATE BANKING DIVISION CLIENT A/C 8221-563114	525,000	3.4
みずほリース株式会社	492,600	3.2

*持株比率は自己株式(126,216株)を控除して算出しております。

【所有者別株式分布状況】



個人・その他	2,881名	91.9%
国内法人	101名	3.2%
外国法人等	94名	3.0%
証券会社等	34名	1.1%
金融機関	25名	0.8%

【株式数別株式分布状況】



個人・その他	4,663千株	30.2%
国内法人	3,524千株	22.9%
外国法人等	1,774千株	11.5%
証券会社等	270千株	1.8%
金融機関	5,186千株	33.6%

会社概要

創立	1898年7月1日
設立	1949年6月1日
資本金	32億1千8百万円
製造品目	ガス関連機器、水道関連機器、 民需センサー・システム、計装、特機

事業場 本社・工場	名古屋市熱田区千年一丁目2番70号 電話 052-661-5151(代)
工場	岡崎、北海道(札幌市)、仙台、 今治第1、今治第2、九州(福岡市)
支店	東京、大阪、名古屋、福岡、札幌、仙台
営業所	高松、金沢、広島、釧路、青森、静岡、 千葉、盛岡、鹿児島、大宮、岡山

駐在員事務所 バンコク(タイ)、ホーチミン(ベトナム)

連結子会社 株式会社アイセイテック(今治市)
アイチ梱包運輸株式会社(名古屋市)
大連愛知時計科技有限公司(中国大連市)
アイチ木曾岬精工株式会社(三重県木曾岬町)
愛知時計電機ベトナム有限会社(ベトナムハイフォン市)

役員(2023年6月23日現在)

代表取締役会長	星加 俊之
代表取締役社長 社長執行役員	國島 賢治
取締役 常務執行役員	吉田 豊
取締役 常務執行役員	安井 博司
取締役 上席執行役員	森 和久
取締役(社外)	松井 信行
取締役(社外)	岡田 千絵
取締役(社外)	笠野 雅嗣
常勤監査役(社外)	依田 耕治
常勤監査役	辻 憲史
監査役(社外)	中村 修

株主メモ

- 決算期** 毎年3月31日
定時株主総会 毎年6月下旬
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部
郵便物送付先 〒168-0063
(電話照会先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び
全国各支店で行っております。
- 株主確定基準日** (1) 定時株主総会、期末配当 毎年3月31日
(2) 中間配当 毎年9月30日
(3) その他必要がある場合は、あらかじめ公告した
一定の日
- 公告の方法** 電子公告の方法により行います。ただし、電子公告
によることができない事故その他のやむを得ない事
由が生じたときは、東京都において発行する日本経
済新聞に掲載します。

電子公告掲載ページアドレス

<https://www.aichitokei.co.jp/ir/library/notification/>

上場取引所 東京(プライム)・名古屋(プレミア)

- **住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について**
株主様の口座のある証券会社へお申し出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- **未払配当金の支払いについて**
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- **配当金計算書について**
配当金支払いの際送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。

ホームページのご案内



<https://www.aichitokei.co.jp/>

 **愛知時計電機株式会社**

〒456-8691 名古屋市熱田区千年一丁目2番70号
TEL: 052-661-5151 (代) FAX: 052-661-9315

UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

